

# 旅と絆

(株)センターツーリスト「旅行友の会」会報

## 第37号(新年号)

発行責任者 古久保 暢男

電話 06-6354-9131 (代)

FAX 06-6354-9134

E-mail c.t@f7.dion.ne.jp

### 新春の祈り

加藤  
信子

(千葉県船橋市)

新しい年よ

尊い命が大事にされ

若者が希望を持ち

お年寄りが生きていて良かったと思ひ

心から互いに手をとり合い

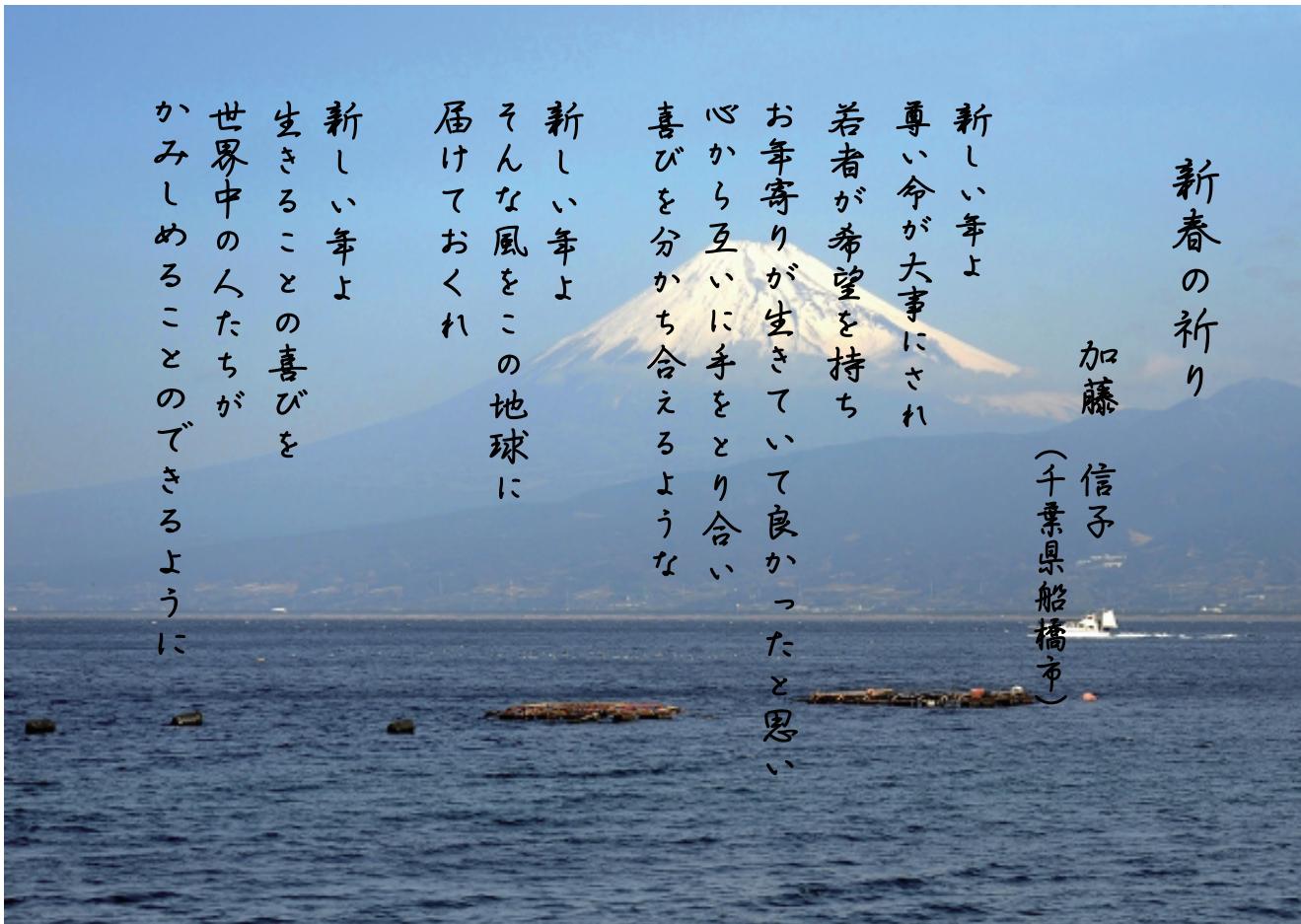
喜びを分かち合えるような

新しい年よ

そんな風をこの地球上に

届けておくれ

新しい年よ  
生きることの喜びを  
世界中の人たちがかみしめることのできるように



写真提供：永柳雅英氏

明けましておめでとうございます。毎年こうご挨拶するのですが、考えて見ると何がめでたいのか。とりわけ最近はめでたくない年の連続なのに。

初日の出も地球の自転による自然現象であって、特別にめでたいわけでもない。でも、どの国でもみんな正月には「おめでとう」「ハッピーニューアイヤー」と挨拶を交わす。

それは、「今年もおめでとうと言える一年であって欲しい」という願いをこめたものなのでしょう。

空手形で終わるかもしだせんが、「今年こそよい年にしよう」と言う、年頭の決意をお互いにしましょう。

「今年を豊かで平和な年に！そして皆で楽しい旅を！」そんな思いを込めて心から  
新年おめでとうございます。



「旅行友の会」会長  
古久保 暢男



夕食交流会風景



恒例の望(忘)年ツア。今年は12月5～6日(月・火)城崎温泉でした。参加者は40名。夕食交流会では、終始笑い声があふれ、温泉めぐりを堪能された方もたくさんいました。2日目は城崎市内散策、かにショッピング、マリンワールドの3コース自由選択としましたが、どのコースも好評でした。

## 望年ツア 城崎で新たな発見

みなさんの日ごろの疲れを癒している姿が見えて、このツアの果たしている役割が大事だと思いました。



こうのとり郷公園

東京から来ました。東京とは異なった地形、文化、そしてみなさまの会話などなど「変化」のあるコースで、満足しました。来年も参加できればと思います。センターツーリストでなければ得られない内容で2日間楽しませていただきました。



くつろぎのひと時

バスの中や夕食交流会がとても楽しかったです。みなさんの色々なところでご活躍の様子を聞き、選挙結果で少し落ち込んでいましたが、「まだまだ凹んでられへん」という気持ちになり、元気をいただきました。文字通りの望年ツアとなり、楽しい2日間でした。マリンワールドもよかったです。



総勢40名 老々(若々)

国内の企画がよかつたです。自由時間が多くてよかったです。城崎は何度も来ていてます。城崎は一度も来ていましたが、新たな発見もありました。

温泉めぐりがよかったです。一日目に4カ所、二日目に2カ所入りました。お肌つるつるになつたわあ。



これからも宜しく!

添乗デビューの太田祐里ちゃん。2日間で見違えるような成長ぶり。「瀬藤たみ子さんと力を合わせてがんばってほしい」との声もありました。

# 会員さん紹介

今回のペトナム旅

私たち夫婦の趣味は旅行！企画は、わが家のツーリストです。旅館・列車の手配はたちどころに進めていきます。さすが海外旅行はツアーバスに乗ることにしています。

重ね合わせて考えさせられました。

今回のペトナム旅

## 平和であつてこそそのツアーカーの楽しみを

平林 敬子

私たち夫婦の趣味は旅行！企画は、わが家のツーリストです。

旅館・列車の手配はたちどころに進めていきます。さすが海外旅行はツアーバスに乗ることにしています。

重ね合わせて考えさせられました。

行は、夫の青春時代の活動のしめくくりとして、私も一時在籍した当時の職場の仲間と一緒に旅となりました。

私は、ひょんなことから保育の世界に縁つて約45年。子どもたちの健やかな成長を願い仕事と保育運動に忙しくしてきました。

もう少し「自分の時間を持つて！」と夫にしかられていました。今回の旅行をきっかけに、友の会に入会しました。平和であつてこそそのツアーカーの楽しみをこれからも企画していくだければうれしいです。

## 「お江」のふるさと小谷城跡へ

11月29日(火) 山部会主催の小谷城跡ハイキングには16人が参加。

歩いて山頂を目指す12人とバス利用4人の2班に分かれで登頂開始。

平日なので客も少なく貸し切り状態でゆっくりと汗を流す事ができた。

江リゾート温泉へ。予定時間より早く下山してバス組と合流し、北近畿の大獄城趾をめざした。

トゲの大獄城趾をめざした。

11月29日(火) 段重の「お江」弁当もゆっく

り味わう間もなく495人

が鮮やかになり「参加して良かった」の声があがる。

途中で下山中のバス組と行き交ったが、歩き組は二

山部会  
「山と温泉の旅」

旅になつたことに感謝！

今回も前川山部会長の的確な説明と休憩の指示があり、事故もなく楽しい

永柳 雅英



2011年11月29日

会員文芸欄

## 心のかけはし

永井 喜代子

“便りを待つ”という投書がきっかけで始まつた心身に重い障害を負つた青年との絵手紙交流。

ヘタでいい、ヘタがいい、絵手紙は心を贈るもの、と習い始めたばかりの頃だったのでも、週一回のペースで贈り続けた。

心と心が響き合い、青年は字を覚えて返事を書き、ついに詩を編むまでに成長・変化した。

そのいきさつをまとめ、昨年『心のかけはし』を上梓した。

昨秋来日したブータン国王の「竜はその人の人格の中にいて、経験を積み重ねることで強く大きくなる」の言葉を感慨深く聞いた。





展示会場風景

写真部ができて2年目。銀杏が色づく  
10月29日～11月24日、大阪市北区天  
神橋の喫茶店「トウリーピピット」で第1  
回写真展を開催。一人2点、総数36作  
品を3回に分けて展示。100人余りの方  
に見ていただきました。

アンケートには「温かみがあり、すばら  
しい。販売する写真をおいてもらえばあ  
りがたい。玄関に飾りたい」、また、会場  
の都合で3回に分けていたが「1回分(12  
作品)は少なく、もう少し鑑賞させてほ  
しい」などの声も寄せられていました。

写真部

# 初の写真展

## 私のコーヒーぶれいく

新年号にふさわしくな  
いかも知れませんが、70に  
手が届く年齢になると年  
末には訃報の知らせが10  
通ほど舞い込む。

しかも、「香典・供花お  
断り」というのが最近の傾  
向で、最近も、友人の母親  
が亡くなつたので参列の打  
診をしたところ、「家族葬  
なので」とやんわり断られ  
た。

斎場にも「家族葬の相談受  
けつけます」の張り紙も。  
理由はいろいろ考えられる  
が、核家族化、親戚関係の  
崩壊という意見もあるが、  
少子高齢化も原因の一つ  
に挙げられそうだ。

生前葬も最近の傾向だ  
が、もし、私がやるなら、  
香典リストを眺めてはにや  
にやするかも。お粗末でし  
た。

## ご案内

### 温泉・白浜散策・囲碁

囲碁部

とき 2012年2月4日(土)～5日(日)

ところ 白浜ランスロットマンション

和歌山県西牟婁郡白浜町2250番の3

TEL0739-43-2200

参加費 9000円(交通費別途)

申し込み先 センターツーリスト

岡田 072-832-3213

上村 072-633-6791

### 世界自然遺産 屋久島

山部会

(A)トレッキング(費用 16万9千円)

2012年4月22日(日)～26日(木)

(B)観光(費用 15万9千5百円)

2012年4月22日(日)～25日(水)

## ちひろ 伊藤 千尋氏(ジャーナリスト)講演会

「原発」も「基地」もない平和な世界を

●とき 2012年3月10日(土)

13:30～(13時開場)

●ところ 大阪市立住まい情報センター

大阪市北区天神橋6丁目

●参加費 大人 1000円、学生 700円

(要予約)

## 友の会総会のお知らせ

●2012年4月7日(土)

第1部 繁昌亭落語鑑賞

第2部 総会

※詳細については次回春号に掲載します。